

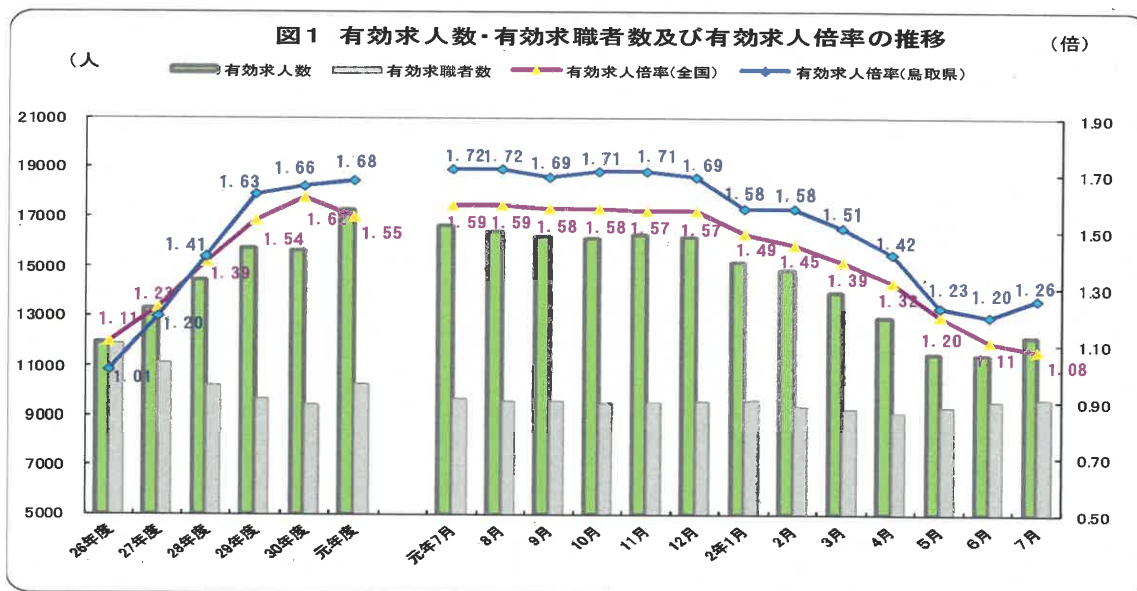
鳥取労働局発表
令和2年9月1日(火)

鳥取労働局 局長 石田 聡
職業安定部職業安定課長 黒阪 慎也
地方労働市場情報官 山本 直美
電話 (0857) 29-1707

鳥取県内の雇用情勢（令和2年7月分）

— 有効求人倍率は1.26倍 前月より0.06ポイント上昇 —

7月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.26倍で前月より0.06ポイント上昇。有効求人数(原数値)は、7か月連続で前年同月を下回り、有効求職者数(原数値)は、2か月連続で前年同月を上回った。また、正社員の有効求人倍率(原数値)は0.91倍で、前年同月を0.25ポイント下回った。有効求人数、有効求人倍率は前月から増加したものの、雇用情勢は引き続き注意を要する状態にある。



※有効求人倍率の月別の数値は季節調整値である。令和元年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

1 一般職業紹介状況

有効求人数(季節調整値)は、12,194人で前月より766人(6.7%)増加、有効求職者数(季節調整値)も、9,680人で前月より121人(1.3%)増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は1.26倍となり、前月より0.06ポイント上昇した。

表1 (季節調整値)

	令和2年7月	令和2年6月	前月差 (前月比)	令和元年度平均値
有効求人数(人)	12,194	11,428	766 (+6.7%)	17,284
有効求職者数(人)	9,680	9,559	121 (+1.3%)	10,242
有効求人倍率(倍)	1.26	1.20	+0.06 ポイント	1.68
全国有効求人倍率(倍)	1.08	1.11	▲0.03 ポイント	1.55

2 求人の動向（原数値）

新規求人数（原数値）は4,770人で、前年同月と比較すると▲1,653人（▲25.7%）の減少となった。

これを産業別に見ると、製造業（▲334人 ▲45.2%）、卸売業・小売業（▲320人 ▲30.2%）、医療・福祉（▲264人 ▲21.6%）、サービス業（▲222人 ▲24.3%）、運輸業・郵便業（▲203人 ▲51.1%）、宿泊業・飲食サービス業（▲117人 ▲19.5%）、等で減少し、公務・その他は（+47人 +49.0%）で増加した。

表 2 （原数値） () 前年同月値

主 要 産 業	新規求人数			有効求人数		
	7月分		6月分	7月分		6月分
	()	対前年同月		()	対前年同月	
産 業 計	(6,423) 4,770	▲1,653 人 ▲25.7 %	(5,552) 4,654	(16,339) 11,798	▲4,541 人 ▲27.8 %	(15,933) 11,341
建 設 業	(466) 387	▲79 人 ▲17.0 %	(531) 510	(1,408) 1,309	▲99 人 ▲7.0 %	(1,400) 1,315
製 造 業	(739) 405	▲334 人 ▲45.2 %	(601) 421	(1,742) 973	▲769 人 ▲44.1 %	(1,699) 939
運輸業・郵便業	(397) 194	▲203 人 ▲51.1 %	(276) 210	(961) 554	▲407 人 ▲42.4 %	(957) 559
卸売業・小売業	(1,061) 741	▲320 人 ▲30.2 %	(931) 630	(2,670) 1,837	▲833 人 ▲31.2 %	(2,568) 1,821
宿泊業・飲食 サービス業	(600) 483	▲117 人 ▲19.5 %	(515) 434	(1,646) 1,073	▲573 人 ▲34.8 %	(1,562) 888
医 療 ・ 福 祉	(1,222) 958	▲264 人 ▲21.6 %	(1,020) 995	(3,055) 2,428	▲627 人 ▲20.5 %	(3,003) 2,359
サ ー ビ ス 業	(915) 693	▲222 人 ▲24.3 %	(640) 454	(2,120) 1,482	▲638 人 ▲30.1 %	(1,997) 1,329
公 務 ・ そ の 他	(96) 143	+47 人 +49.0 %	(103) 201	(214) 286	+72 人 +33.6 %	(234) 325

3 求職者の動向（原数値）

新規求職者数（原数値）は1,815人で、前年同月と比較して▲405人（▲18.2%）減少した。また、常用新規求職者数（原数値）は1,801人で、前年同月と比較して▲404人（▲18.3%）減少した。これを形態別に内訳を見ると、在職者（▲189人 ▲23.5%）、無業者（▲42人 ▲21.3%）、離職者（▲173人 ▲14.4%）と全ての形態で減少した。離職者を内訳でみると、事業主都合離職者は（26人 10.7%）と増加したが、自己都合離職者は（▲185人 ▲20.5%）と減少した。

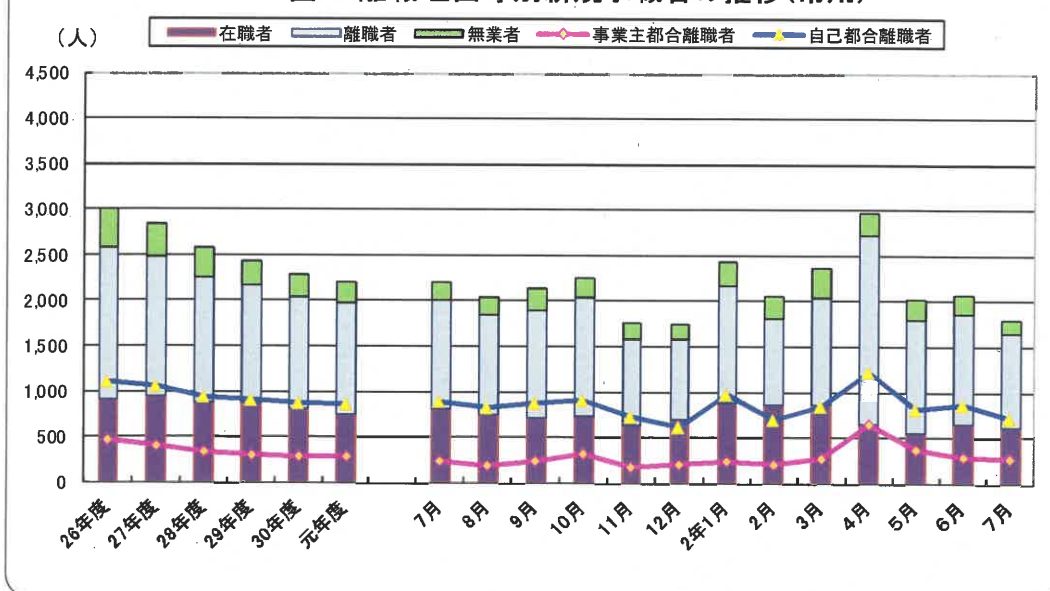
表 3 （原数値） () 前年同月値

新規求職者数 (人)		有効求職者数 (人)			
7月分	対前年同月	6月分	7月分	対前年同月	6月分
(2,220)	▲ 405 人	(2,112)	(9,602)	13 人	(9,824)
1,815	▲ 18.2 %	2,096	9,615	0.1 %	10,026

表 4 常用新規求職者（原数値） () 前年同月値

	形態別新規求職者数		
	7月分	対前年同月	6月分
在 職 者	(805)	▲189 人	(723)
	616	▲23.5 %	656
無 業 者	(197)	▲42 人	(220)
	155	▲21.3 %	214
離 職 者	(1,203)	▲173 人	(1,154)
	1,030	▲14.4 %	1,206
事業主都合	(244)	+26 人	(247)
	270	+10.7 %	291
自己都合	(902)	▲185 人	(857)
	717	▲20.5 %	861
合 計	(2,205)	▲404 人	(2,097)
	1,801	▲18.3 %	2,076

図2 離職理由等別新規求職者の推移(常用)



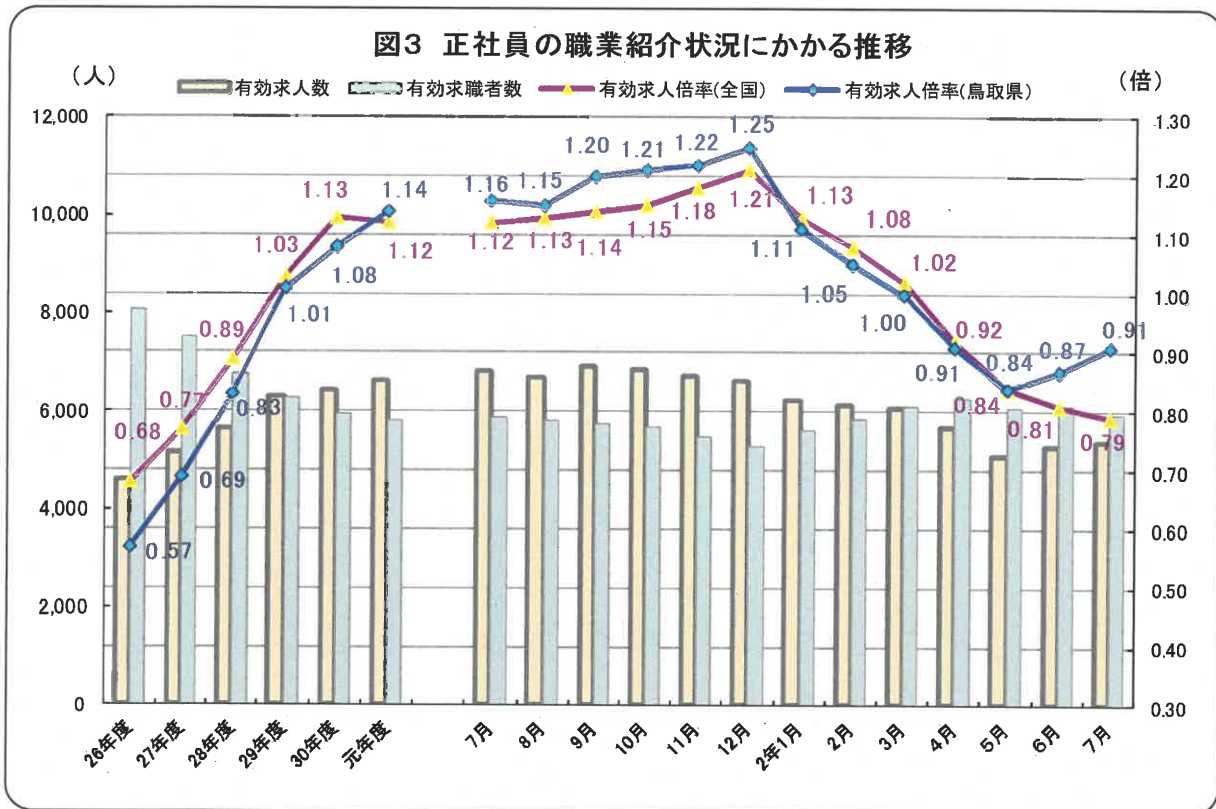
4 正社員の求人動向（原数値）

正社員の有効求人数（原数値）は5,406人で前年同月より▲1,404人（▲20.6%）の減少、正社員の有効求職者数（原数値）は5,947人で前年同月より69人（1.2%）増加した。

正社員の有効求人倍率（原数値）は0.91倍（前年同月比▲0.25ポイント）と、7か月連続で前年同月を下回った。

表 5 （原数値）

正社員	令和2年7月	令和元年7月	前年同月差（前年同月比）	令和2年6月
有効求人数(人)	5,406	6,810	▲1,404（▲20.6%）	5,285
有効求職者数(人)	5,947	5,878	69（+1.2%）	6,092
有効求人倍率(倍)	0.91	1.16	▲0.25ポイント	0.87
全国有効求人倍率(倍)	0.79	1.12	▲0.33ポイント	0.81



第1表 一般職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

資料1

令和2年7月

項目		年月		季節調整値 対前月 増減率、差 (%、ポイント)	元年 7月	対前年同月 増減率、差 (%、ポイント)
		2年 7月	2年 6月			
全 数	1 有効求職者数 (人)	9,615	10,026	—	9,602	0.1
	季節調整値	9,680	9,559	1.3	9,660	—
	2 新規求職申込件数 (件)	1,815	2,096	—	2,220	▲ 18.2
	季節調整値	1,936	2,060	▲ 6.0	2,407	—
	3 有効求人数 (人)	11,798	11,341	—	16,339	▲ 27.8
	季節調整値	12,194	11,428	6.7	16,662	—
	4 新規求人数 (人)	4,770	4,654	—	6,423	▲ 25.7
	季節調整値	4,682	4,658	0.5	6,152	—
	5 就職件数 (件)	771	838	—	985	▲ 21.7
	6 充足数 (人)	765	809	—	954	▲ 19.8
常 用	7 有効求人倍率(3/1) (倍)	1.23	1.13	—	1.70	▲ 0.47
	季節調整値	1.26	1.20	0.06	1.72	—
	8 新規求人倍率(4/2) (倍)	2.63	2.22	—	2.89	▲ 0.26
	季節調整値	2.42	2.26	0.16	2.56	—
	9 就職率(5/2×100) (%)	42.5	40.0	—	44.4	▲ 1.9
	10 充足率(6/4×100) (%)	16.0	17.4	—	14.9	1.1
	11 有効求職者数 (人)	9,545	9,941	—	9,539	0.1
	12 新規求職申込件数 (件)	1,801	2,076		2,205	▲ 18.3
	13 有効求人数 (人)	10,580	10,372		14,426	▲ 26.7
	14 新規求人数 (人)	4,143	4,169		5,683	▲ 27.1
15 就職件数 (件)	664	754	858		▲ 22.6	
16 充足数 (人)	658	729	830		▲ 20.7	
17 有効求人倍率(13/11) (倍)	1.11	1.04	1.51		▲ 0.40	
18 新規求人倍率(14/12) (倍)	2.30	2.01	2.58		▲ 0.28	
19 就職率(15/12×100) (%)	36.9	36.3	38.9		▲ 2.0	
20 充足率(16/14×100) (%)	15.9	17.5	14.6		1.3	

(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和元年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

第2表 雇用形態別常用職業紹介状況(新規学卒者を除く)

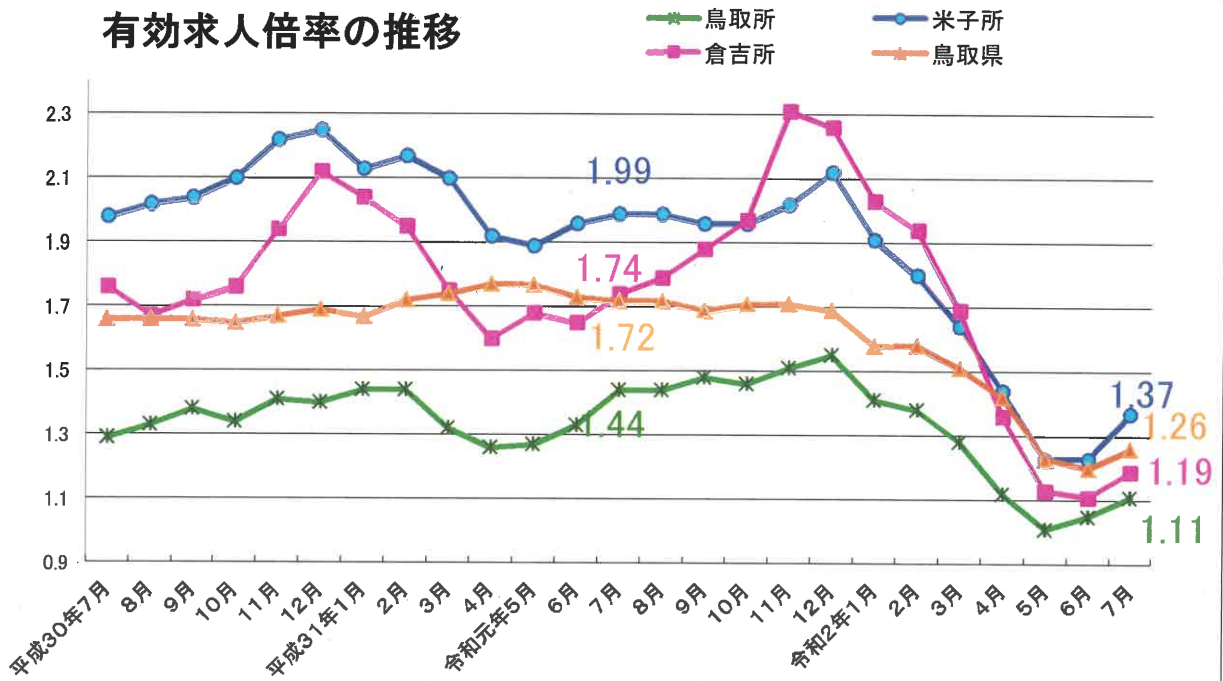
令和2年7月

項目	年 月	年 月			対前年同月 増減率、差 (%、ポイント)
		2年 7月	2年 6月	元年 7月	
パートタイムを除く常用	1 有効求職者数 (人)	5,947	6,092	5,878	1.2
	2 新規求職申込件数 (件)	1,217	1,324	1,442	▲ 15.6
	3 有効求人 (人)	6,626	6,570	8,799	▲ 24.7
	4 新規求人 (人)	2,413	2,606	3,483	▲ 30.7
	5 就職件数 (件)	384	446	529	▲ 27.4
	6 充足数 (人)	374	433	509	▲ 26.5
	7 有効求人倍率(3/1) (倍)	1.11	1.08	1.50	▲ 0.39
	8 新規求人倍率(4/2) (倍)	1.98	1.97	2.42	▲ 0.44
	9 就職率(5/2×100) (%)	31.6	33.7	36.7	▲ 5.1
	10 充足率(6/4×100) (%)	15.5	16.6	14.6	0.9
正社員	11 有効求人 (人)	5,406	5,285	6,810	▲ 20.6
	12 新規求人 (人)	1,915	2,098	2,571	▲ 25.5
	13 就職件数 (件)	293	333	386	▲ 24.1
	14 充足数 (人)	286	324	375	▲ 23.7
	15 有効求人倍率(11/1) (倍)	0.91	0.87	1.16	▲ 0.25
	16 充足率(14/12×100) (%)	14.9	15.4	14.6	0.3
常用的パートタイム	17 有効求職者数 (人)	3,598	3,849	3,661	▲ 1.7
	18 新規求職申込件数 (件)	584	752	763	▲ 23.5
	19 有効求人 (人)	3,954	3,802	5,627	▲ 29.7
	20 新規求人 (人)	1,730	1,563	2,200	▲ 21.4
	21 就職件数 (件)	280	308	329	▲ 14.9
	22 充足数 (人)	284	296	321	▲ 11.5
	23 有効求人倍率(19/17) (倍)	1.10	0.99	1.54	▲ 0.44
	24 新規求人倍率(20/18) (倍)	2.96	2.08	2.88	0.08
	25 就職率(21/18×100) (%)	47.9	41.0	43.1	4.8
	26 充足率(22/20×100) (%)	16.4	18.9	14.6	1.8

(注) 正社員の有効求人倍率は正社員の有効求職者数をパートタイムを除く常用の有効求職者数で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の有効求職者には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員求人倍率より低い値となる。

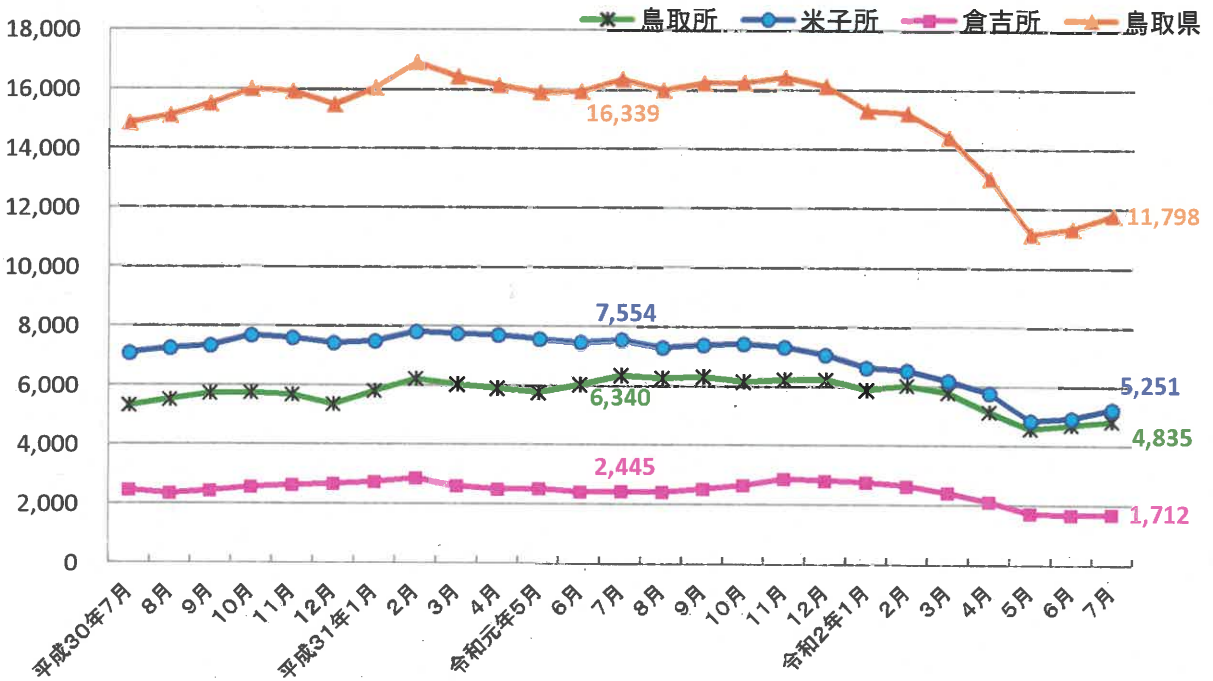
【参考】 安定所別有効求人人数・有効求人倍率の推移(パートを含む)

有効求人倍率の推移



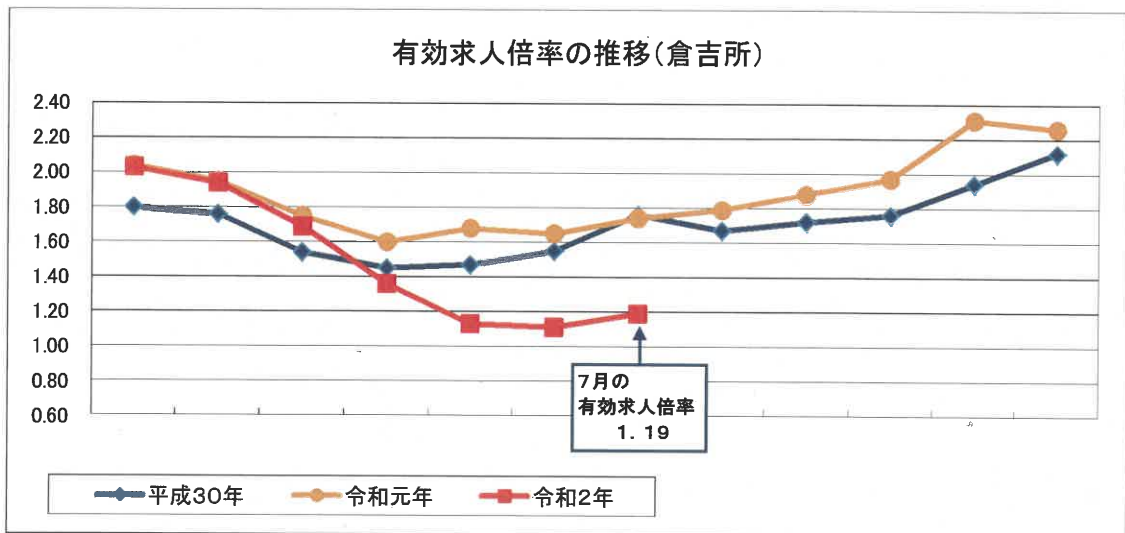
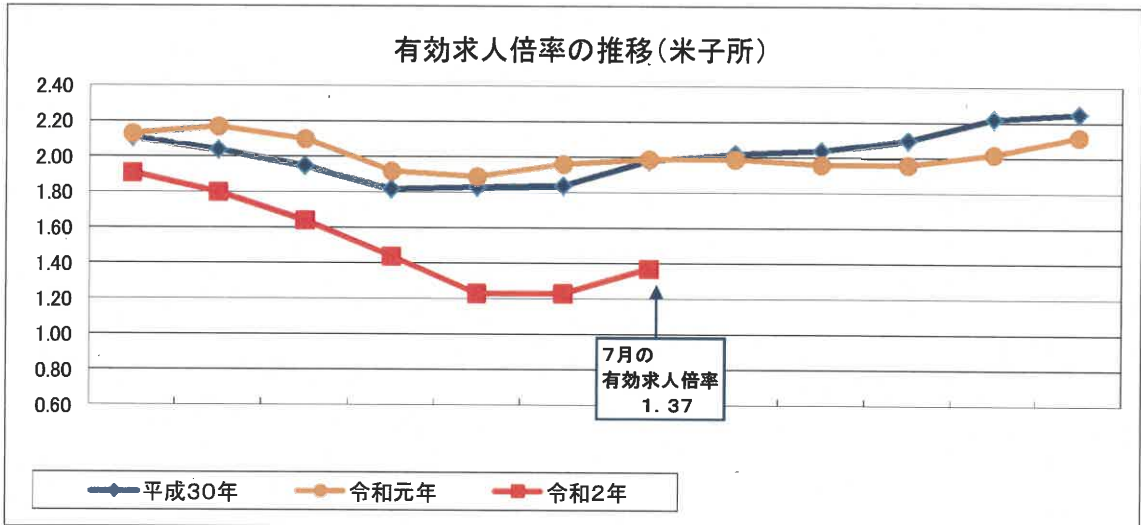
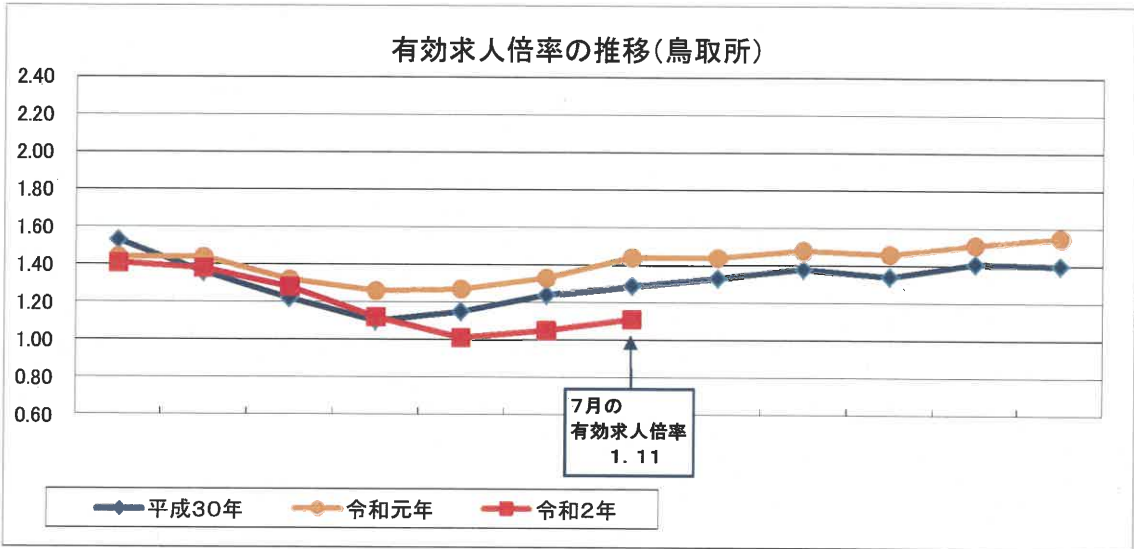
※鳥取県の有効求人倍率は季節調整値、安定所は原数値。

有効求人人数の推移



※原数値

【参考】 安定所別有効求人倍率の推移(パートを含む)・現数値



ハローワークのマッチング機能に関する主要指標の実績

(令和2年7月末)

県内ハローワークにおけるマッチング機能の主要指標の7月末時点の到達目標値に対する実績及び達成状況は、以下のとおりとなっています。

ハローワーク		鳥取	米子	倉吉	労働局計
項目					
就職件数(常用)	7月末 目標値	1,536	1,434	565	3,535
	実績	1,336	1,183	435	2,954
	達成率	87.0%	82.5%	77.0%	83.6%
充足件数(常用)	7月末 目標値	1,436	1,422	544	3,402
	実績	1,256	1,233	379	2,868
	達成率	87.5%	86.7%	69.7%	84.3%

(令和2年5月末)

雇用保険受給者の 早期再就職件数	5月末 目標値	203	182	85	470
	実績	173	193	91	457
	達成率	85.2%	106.0%	107.1%	97.2%

※ 雇用保険受給者の早期再就職件数については、2カ月遅れで集計されるため別計上としています。